

49期(2023年度)

2023年9月～2024年8月

環境経営レポート



協栄エコソリューション株式会社

発行日 2024年9月18日

【目次】

- ① 組織の概要
- ② 実施体制
- ③ 環境経営方針
- ④ 環境経営目標
- ⑤ 環境経営活動計画及び取り組み結果とその評価
- ⑥ 環境への取組状況
- ⑦ 3S活動
- ⑧ 環境関連法規への有無
- ⑨ 代表による全体の評価と見直し・指示



①組織の概要

1)事業所名及び代表者氏名

協栄エコソリューション 株式会社 (旧:株式会社 協栄産業) 2017年11月より

代表取締役社長 寺重 裕弘

設立 昭和50年9月

資本金 1200万円

URL <http://www.kyoto-kyoei.co.jp>

E-mail kyoei@kyoto-kyoei.co.jp

2)所在地

本社・工場 〒611-0041 京都府宇治市槇島町落合87-4

TEL 0774-20-3225 FAX 0774-21-3818

第一機材センター 〒611-0041 京都府宇治市槇島町落合88-5

第二機材センター 〒610-0121 城陽市寺田南川顔71番地



3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 藤本 日菜子

連絡先 TEL:0774-20-3225 FAX:0774-21-3818

E-mail kyoei@kyoto-kyoei.co.jp

4)事業内容について

1975年創業以来、砂利砕石製造設備の設計施工販売で培ってきた破碎すること、選別すること、搬送することを軸とした技術を生かし、これからの地球環境問題に事業活動を通じて取り組む企業です。

耐摩耗鑄鋼品販売 各種搬送機器伝導機販売	プラント設計・施工 骨材製造プラント、廃棄物処理プラント	アフターサービス
		

5)事業規模

活動規模	単位	47期(2021年)	48期(2022年)	49期(2023年)
売上高	百万円	670	560	590
従業員	人	12	12	10
床面積	m ²	600	600	600

6)事業年度 9月-8月

□認証・登録の対象組織

1)登録組織名 宇治市槇島町落合87-4

2)活動内容 産業廃棄物再資源化設備の設計施工販売、骨材製造設備設計施工販売及びメンテナンス

3)対象事業所 本社工場・第1、第2機材センター

②実施体制

代表者
寺重 裕弘

3S推進リーダー
佐藤 佑亮

危険物・化学物質保管責任者
中角 悠仁

PDCA責任者
松尾 学

一般・産業廃棄物責任者
寺重 克弥

健康管理責任者
寺重 洋子

車両責任者
中村 朋也

備品管理責任者
寺重 克弥

設備管理責任者
寺重 克弥

感染対策責任者
大塚 留衣

環境管理責任者
藤本 日菜子

役割	責任及び権限	担当者
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の設定 従業員に対し、指示及び改善箇所の見直し 環境経営システムの総括責任者 改正等の確認及び指示 代表者による見直し 	寺重裕弘
3S推進リーダー	<ul style="list-style-type: none"> 工場内の整理整頓 毎朝の10分間清掃 	佐藤佑亮
危険物・化学物質保管責任者	<ul style="list-style-type: none"> Aセレン、酸素、炭素ガスの在庫管理 塗料缶等管理 	中角悠仁
PDCA責任者	<ul style="list-style-type: none"> PDCA指導及び指示 	松尾学
一般・産業廃棄物責任者	<ul style="list-style-type: none"> 分別の徹底 保管場所の整理整頓 	寺重克弥
健康管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 職場の衛生管理 健康診断実施責任者及び健康だより回覧 	寺重洋子
車両責任者	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な車両チェック確認、提出、改善 エコドライブの呼びかけ、指導 	中村朋也
備品管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 消火器の期限確認 看板設置、チェック確認 	寺重克弥
設備管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 工場内の設備の故障や不備確認 設備の管理業務(清掃含む) 	寺重克弥
感染対策責任者	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に関わる情報及び対策を指示 感染症に関わる消耗部品管理 	大塚留衣
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 書類作成及びデータ入力 教育、訓練計画及び是正・指示 環境管理システムの是正・指示 法令改正等のチェック及び見直し 	藤本日菜子

③環境経営基本方針

●環境理念

環境に配慮した事業活動を推進することにより、地球環境の保全に貢献し、社会から信頼される企業を目指します。

●環境方針

当社は、環境理念を具体的に実現するために、環境マネジメントシステム(EA21)を構築・運用し、全社員参加のもと次のことを実施します。

1.環境負荷低減の推進

- 省エネルギー化の推進(二酸化炭素の排出量削減)
- 廃棄物の削減・リサイクル化の推進
- 環境に配慮したサービスを推進
- 水資源の削減を推進
- 化学物質の削減を推進
- グリーン購入の推進

2.目的・目標の設定、見直しおよび継続的改善

- エコアクション21に基づき、定期的な見直しを図り、継続的改善を社員全員が協力して取り組む

3.法規制の遵守

- 環境関連の法規制および協定等を遵守する

4.全社員への周知

- 当社環境方針を社員全員に対し掲示する
- 定期的な社員教育の実施

5.社外への公表

- 環境経営レポートを作成し、社外にも公表する

制定 2008.02.13
改正 2010.01.12
改正 2011.03.11

代表取締役 寺重 裕弘

④環境経営目標

主な負荷の実績と環境目標

社員全員が意識を持ち、数値を把握しながら、取り組んでいきます。

基準値を47期(2021年)として、48期(2022年)0.5% 49期(2023年) 1.0% 50期(2024年)1.5%削減を目指す
 奈良電力のCO₂排出係数は0.000522t-CO₂/kWh

インプット項目	単位	項目	48期	49期(今年度)	49期	50期	51期
			2022年	2023年	2023年	2024年	2025年
			基準	0.5%削減目標	実績	1.0%削減	1.5%削減
購入電力投入量	kWh	目標	11,540	11,482	10,985	11,425	11,367
灯油投入量	L	目標	180	179	126	178	177
ガソリン投入量	L	目標	5,419	5,392	5,294	1,365	5,838
軽油投入量	L	目標	6,223	6,192	6,105	6,161	6,130
低圧電力投入量	kWh	目標	3,380	3,363	3,313	3,346	3,322
化学物質投入量(塗料)	Kg	目標	240	239	144	238	236
化学物質投入量(シナー)	L	目標	112	111	96	101	110
水資源投入量	m ³	目標	198	197	178	196	195
総エネルギー投入量	MJ	目標	29,859	29,710	28,944	29,560	29,411

アウトプット項目	単位	項目	48期	49期(今年度)	49期	50期	51期
			2022年	2023年	2023年	2024年	2025年
			基準	0.5%削減	実績	1.0%削減	1.5%削減
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	目標	36,643	36,460	35,595	36,277	36,093
総排水量	m ³	目標	198	197	178	196	168
一般廃棄物排出量	kg	目標	353	351	242	349	348
産業廃棄物排出量	kg	目標	20	19.9	0	19.8	19.7

⑤環境経営活動計画及び取組結果とその評価

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組み	2023年度 達成状況	次年度	評価 (結果と次年度の取組内容)
電力による二酸化炭素排出量の削減	達成		
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	△	継続	異常気象と、熱中症対策のためにエアコン設定温度を低くしたり、クールビズウェア、ポータブルクーラーボックス等使用にあたり、充電機器を増えた為、大幅は削減は厳しい状態でしたが、できる限りの意識をもって取り組んだ
・生産工程の待機時間短縮	○	強化	
・昼休みの消灯	○	継続	
・不要照明の消灯	◎	継続	
・OA機器の省エネモード設定	◎	継続	
・生産設備のムダ防止	○	継続	
・白熱灯をLED電球に交換	◎	継続	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減	未達成		
・アイドリングストップ	◎	継続	毎週月曜日は清掃を兼ねての整理整頓、整備にあたり定期的な車両管理は徹底できた。
・急加速の抑制	○	継続	
・冷房の控えめ使用	△	継続	
・買換え時は燃費マークを優先する	◎	強化	
産業廃棄物の削減	達成		
・分別保管場所設置	◎	強化	ゴミの分別を徹底し、ペットボトルに関しては、キャップ回収など、リサイクル活動につとめた
・無駄のない材料手配	○	強化	
一般廃棄物の削減	達成		
・分別ボックスの設置	◎	継続	分別を徹底したり、割りばしや紙コップの使用をやめたりゴミをださないように意識した
・裏紙使用	○	強化	
・古紙のリサイクル化	◎	継続	
節水	達成		
・雨水の利用	○	継続	第二機材センターでは、雨水を利用し、簡易トイレに使用したり雨水の利用をもっとやっていきたい
・手洗い水量の適正化	○	継続	
・清掃時の節水	○	継続	
グリーン購入	達成		
・事務用品はグリーンマークを選ぶ	◎	継続	詰め替え品やグリーンマーク製品を選ぶなど、継続していく
・環境に配慮した製品を選ぶ	◎	継続	
製品への環境配慮	達成		
・梱包の簡素化	◎	継続	リサイクルできる製品を販売したり、環境に配慮したモーター製品の買い替えなど、環境に配慮した製品を提案していきたい
・部品交換時のリサイクル化	◎	継続	
・環境配慮設計(プラント、機械設備)	◎	継続	
社会貢献	達成		
・地域との交流を深める	◎	継続	年2回の清掃活動及び裏道の草狩りは継続していく

⑥環境への取組状況

環境保全の取組チェック結果

環境保全の取組チェックリスト

おおむね実施(3) 一部実施(2) 未実施(1) と評価点数とする

項目	2022年8月	2023年8月	満点	割合100%
インプット、アウトプットに関する項目				
節水、水の効率利用	3	3	3	
省エネに取り組んでいるか	3	3	3	
ペーパーレス化に取り組んでいるか	3	2	3	
両面印刷、両面コピーを徹底しているか	3	2	3	
空調の適温化を徹底しているか	3	2	3	
化学物質、危険物保管を徹底しているか	2	3	3	
アイドリングストップ等運転方法を配慮しているか	2	2	3	
使い捨ての製品の使用や購入を抑制しているか	3	2	3	
ごみの分別をしているか	3	3	3	
	25	22	27	81%
環境関連法規制等の遵守状況に関する項目				
法規制を整理しているか	3	3	3	
自社に対応する法規制の一覧表を作成しているか	3	3	3	
定期的なチェック体制があるか	3	3	3	
	9	9	9	100%
環境コミュニケーションに関する項目				
外部等意見や苦情、問い合わせなどの対応をしているか	3	3	3	
緊急連絡方法を定めているか	3	3	3	
	6	6	6	100%
環境方針に関する項目				
環境に対する方針が策定されているか	3	3	3	
方針を掲示しているか	3	3	3	
	6	6	6	100%
環境活動に関する項目				
目標数値を把握し、環境を目標を設定しているか	3	3	3	
緊急時等マニュアルや訓練を行っているか	3	3	3	
3S活動を推進しているか	3	3	3	
全社員教育を行っているか	3	3	3	
環境管理体制に基づき作業が進んでいるか	2	3	3	
	14	15	15	100%
グリーン購入に関する項目				
清掃時における洗剤は、化学物質の含有量が低い物を選んでいるか	3	3	3	
トイレトペーパーについて、シングル巻き芯なしを購入しているか	3	2	3	
使い捨ての製品の使用や購入を抑制しているか	3	2	3	
コピー用紙等事務用品を再生材料の製品で購入しているか	3	2	3	
	12	9	12	75%

⑦3S活動

★★太陽光発電によるCO2削減★★

排出係数:0.334kg-CO2/kWh(2019年)にて算出

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
電力量(kwh)	-2,112	-1,703	-1,827	-1,158	-1,343	-970
CO2削減(kg-CO2)	-705	-568	-610	-386	-448	-323

3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
-1305	-1,757	-2,317	-2,323	-1,715	-2,292	-19,517
-435	-586	-773	-775	-572	-765	-6,511

★★ガソリン・軽油の燃費の月別統計★★

単位 km/L

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
乗用車1(ガソリン)	19.7	0	20.2	17.3	15.8	0	12.2	15.4
乗用車2(ガソリン)	23	29	24.5	24.6	21.9	22.4	23.4	26.1
軽トラック(ガソリン)	13.7	15.6	0	17.2	0	16.4	17	18.9
ロングバン(ガソリン)	8.9	8.6	9.1	8.9	8.6	8.3	8.1	7.9
2tトラック(軽油)	7.9	9.1	8.4	8.8	8.5	8.5	8.2	8.3
6tトラック(軽油)	4.5	5.9	4.2	4.3	4.6	4.5	4.6	4.5

	5月	6月	7月	8月					平均(km/L)
乗用車1(ガソリン)	15.5	16.2	18.6	14					13.7
乗用車2(ガソリン)	25	24.9	24.1	22.2					24.3
軽トラック(ガソリン)	18.4	18.9	16.2	15.1					14.0
ロングバン(ガソリン)	8.9	8.3	7.9	5.9					8.3
2tトラック(軽油)	9.1	8.7	7.8	8.3					8.5
6tトラック(軽油)	4.9	4.9	4.7	50.5					8.5

年間平均燃費(km/L)

	前年度	今年度
カムリ(ガソリン)	18.1	13.7
プリウス(ガソリン)	24.0	24.3
軽トラック(ガソリン)	17.1	14.0
ハイエース(ガソリン)	8.2	8.3
2tトラック(軽油)	8.5	8.5
6tトラック(軽油)	4.4	8.5

就業規則の見直し、健康経営の為に血圧計台作成



⑧環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規等	遵守状況	遵守報告
資源有効利用促進法	遵守	廃棄時、パソコンのメーカー回収に協力している
消防法	遵守	該当する物質は、密閉容器に保管している。
高圧ガス保安法	遵守	該当するガスは、高圧容器に保管している。
家電リサイクル法	遵守	対象家電(TV,エアコン、冷蔵庫、洗濯機)の適正処理を委託し、費用の負担を行っている
自動車リサイクル法	遵守	廃車時、適正に処理を委託している
廃棄物処理法	遵守	一般廃棄物は、自治体に従い処理をしている
		産業廃棄物は、法律の従い処理をしている
浄化槽法	遵守	専門業者に委託し、定期点検を実施している
フロン排出抑制法	遵守	年4回の定期検査を行っている

※2023年9月に環境法規最新情報の確認を行った。

※当社の業務範囲で該当する環境関係法規は、上記法規の規定内容を遵守している。

※尚、関係当局による違反等の指摘、及び訴訟等は、過去3年間ありません。

⑨代表者による全体の評価と見直し・指示

2024年9月には50期を迎えるに至り、ベテラン社員、新社員のいる中での、環境に対しての色々な考え方の違いはあり、エコアクション21の取り組みの中でCO2削減について、今一度社員全員で見直しをしていかなければならないと実感した1年でした。今後も新しい提案や目標など改善策を見つけていければと思います。